




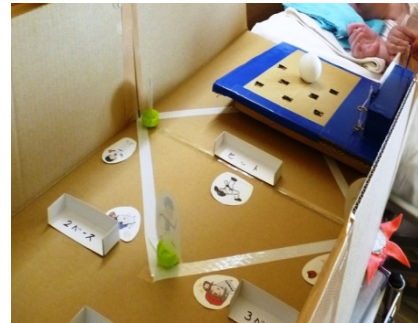


<p>教材名</p> <p style="text-align: center;"><b>野球盤ゲーム</b></p>		
<p>〈教材のねらい・使い方〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひもを引いてゴムの力でボールを打ち出すことで、ボールの動きを見たり、ポケット状の塁（以下：塁打ゲージ）にボールが入りランナーが動く様子を見て野球の雰囲気を感じ、楽しんだりする。</li> <li>・友達と一緒に、得点を競いながら賑やかにゲームをする楽しさを味わう。</li> </ul>		
<p>材料及び作成の工夫等</p> <p>〈材料〉</p> <p>段ボール、PPボード、板（バット）、ゴムひも、ヒートン、ガムテープ、カラーボール、ペットボトルキャップ、選手絵カード、磁石、得点ボード等</p> <p>〈作成の工夫〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PPボードを段ボールで囲み球場を作成。ダイヤモンド、塁、塁打ゲージ得点ボードを取り付ける。</li> <li>・段ボールに板を取り付け、カートンと板にゴムひもを付けて、ひもを引くと板でボールを打ち出せるようにする（バット部分）。段ボールにはボールを固定できる穴を複数開け、打つポイントを選べるようにする。</li> <li>・ペットボトルキャップに選手カードを付け、磁石で塁にランナーを置けるようにした。</li> <li>・ベッドサイドでも使用できるよう長さの短いバージョンも同時に作成した。</li> </ul>	 	
<p>題材名と児童生徒の使用している様子等</p>		
<p>〈自立活動 合同学習(体育的活動)「野球を楽しもう」〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2チームに分かれて、打順を決めて順番にボールを打ち出した。基本的に野球（野球盤ゲーム）のルールに沿って進め、集団活動の賑やかな雰囲気を楽しむことができた。</li> <li>・ベッドサイド学習の児童生徒は、長さの短いバージョンを使用し、iPad中継を利用して他室の児童生徒と対戦し、ゲームの楽しさを味わった。</li> <li>・野球盤ゲームのルール（3アウトでチェンジ）だと時間がかかりなかなかチェンジにならない場合が多く、参加人数に応じて、2アウトでチェンジにしたり、塁打ゲージに入るとホームランとする個人対抗のホームラン競争にしたりする工夫をした。ルールが単純なホームラン競争のほうが児童生徒には分かりやすく、取り組みやすい面もあった。</li> </ul>		
		
<p>ひもを引いてボールを打ち出す！</p>	<p>ベッドサイドでの野球盤ゲームの様子</p>	